



松並木裏側に広がる水田部分

水田を埋め立てて石垣を積み造成した様子。街道北側にあった酒屋がここに移転してきたと伝わる。周辺から明治時代の古銭や陶器が出土した。



松並木出土遺物

明治の印判製法による陶器、ガラス、古銭が出土

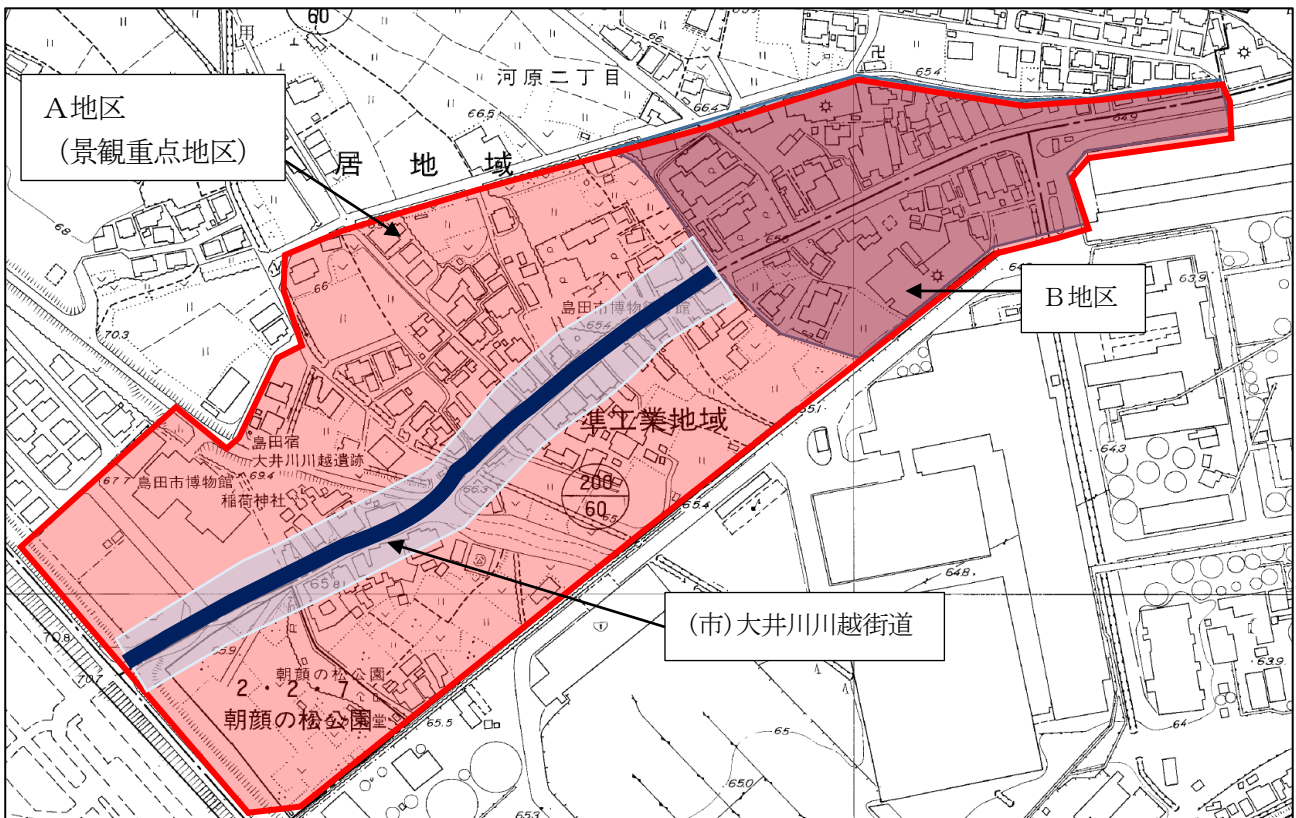
川越街道周辺地区計画等について

都市基盤部都市政策課

1 川越街道周辺地区計画等の目的

本地区は、(市)大井川川越街道付近に位置し、川越街道沿線には、江戸時代、東海道最大の難所と知られた大井川の川越を今に伝える、歴史的遺産である島田宿大井川川越遺跡が集積する地区です。本地区の歴史的建築物の保存整備については、「島田宿大井川川越遺跡整備基本計画」に基づき、今後事業が予定されていることから、本地区に地区計画及び景観重点地区を指定することにより、建築物の用途、高さ、形態又は色彩その他意匠などの制限を定め、島田宿大井川川越遺跡と居住建築物との調和を図り、良好な都市空間の形成と保全を目指します。

2 計画区域(案)



3 計画スケジュール

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
地区計画	内部検討・住民説明				法手続き・条例制定								都市計画審議会
景観重点地区	内部検討・住民説明				景観審議会				都市計画審議会				

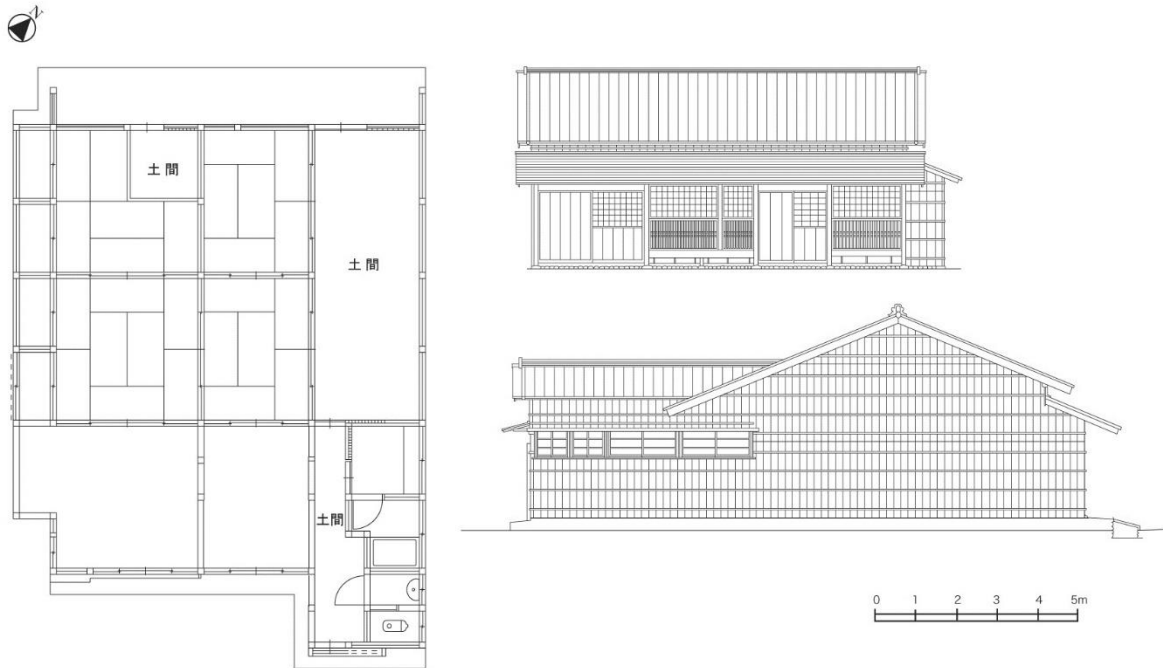
※地区計画に関する建築条例：建築住宅課が所管
 ※内部検討と併せて有識者からの意見聴取を行う。

(協議事項)

(1) 令和 3 年度川越遺跡整備事業について

① 札場耐震診断・補強計画作成業務委託 (～12 月)

建築面積 9 6 m²



札場 平面・立面図



札場 表



札幌 裏



土間入口



機織場

②サイン整備

当初、九番宿跡、口取宿跡、そば屋跡、荷縄屋のリノベーション工事が本年度行われなくなったため、他所へ変更する。